

平成29年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第1号）の要領

1 保険事業勘定

今回の補正は、前年度歳入歳出差引額を繰越金として歳入計上すること及び一般管理費の精査等に伴い、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ74,128千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,587,029千円とするものである。

歳入では、介護予防ケアマネジメント事業費の増及び介護給付費等の確定に伴う前年度精算により1款保険料を128千円、3款国庫支出金を212千円、4款支払基金交付金を1,622千円、5款県支出金を72千円増額する。

7款繰入金は、介護給付費の市公費負担と事務費負担分等について、前年度精算による当年度返還充当等により21,255千円減額する。

8款繰越金は、平成28年度決算に基づき89,275千円を増額する。

9款諸収入は、介護予防ケアマネジメント事業費の増により4,074千円を増額する。

歳出では、2款給付費において平成29年度の給付実績に基づき、居宅介護サービス給付費を300千円減額し、高額医療合算介護サービス費を300千円増額する組替えを行い、3款基金積立金では介護給付費準備基金への積立金を45,657千円増額する。4款地域支援事業費では介護予防ケアマネジメント事業費の委託料582千円、負担金4,074千円を増額する。

また、5款諸支出金において、国庫補助金等の返還精算による償還金と介護保険料還付金23,815千円を増額する。

2 介護サービス事業勘定

今回の補正は、前年度決算により、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、予算総額を歳入歳出それぞれ13,860千円とするものである。

歳入では、3款繰越金14千円を増額する。

歳出では、1款サービス事業費を14千円を増額する。